

第2章 進級・卒業要件一覧

【都市環境デザイン工学科】

進級要件

各学年への進級は、科目区分毎に、次表に示す単位を修得していること。

(単位数)

区分	基盤科目					外国語	専門科目		総数
	人文系	法律系	経営系・ 保健体育	留学生科目	工学系		必修	小計	
1 年次から 2 年次	8 単位以上				12 単位以上				26 単位以上
2 年次から 3 年次	14 単位以上				20 単位以上			24 単位以上	63 単位以上
3 年次から 4 年次	14 単位以上				22 単位以上	6 単位以上	※ 31 単位	58 単位以上	106 単位以上

※ただし、ゼミナールを含む

卒業要件

		卒業所要単位数			
外国語科目		必修	8 単位		合計 124 単位以上
基盤科目	経営系・ 法律系・ 人文系・ 保健体育・ 留学生科目	必修	2 単位	合計 16 単位以上	
		選択	14 単位以上		
	工学系	必修	15 単位	合計 24 単位以上	
		選択	9 単位以上		
専門科目		必修	43 単位	合計 76 単位以上 ※1	
		選択 必修	1 単位以上		
		選択・ 特別 科目	32 単位以上		

※1 所属学科科目（学科基礎科目を含む）56 単位以上

第 3 章 配当表

【各資格の受験資格取得についての注意事項】

以下の資格の受験資格を取得するには、それぞれ所定の科目を履修する必要があります。それらを履修せずに卒業した場合は受験資格が得られませんので、細心の注意をもって確認してください。

1. 建築士（二級・木造）受験資格：「建築士資格取得について(2009 年度以降入学者用)」以下の表の「二級・木造建築士試験」の欄に示す条件を充足するよう履修すること。なお、同表は国土交通省が作成したものであり、「指定科目」「①～⑩」として記載されている科目名は本学科の科目名とは異なっている。本学科のどの科目が「①～⑩」に該当するかについては、下表の指定科目（二建）の欄を参照すること。
2. 土木施工管理技士受験資格：下表の指定科目（その他）の欄に「施」の印がある科目を 4 単位以上履修すること。
3. 測量士・測量士補受験資格：下表の指定科目（その他）の欄に「測」の印がある科目を履修すること。

区分	学年	科目名	単位	必修	選択必修	読替科目	備考	指定科目	
								(二建) (分類番号)	その他
外国語科目	1	英語 1	2	◎					
	1	英語 2	2	◎					
	1	英語 3	2	◎					
	1	英語 4	2	◎					
	1～4	英語 1（補講）	2	(◎)			再履修者用		
	1～4	英語 2（補講）	2	(◎)			再履修者用		
	1～4	英語 3（補講）	2	(◎)			再履修者用		
	1～4	英語 4（補講）	2	(◎)			再履修者用		
基盤科目	経営系	1～4 財務会計	2			現代企業論			
		1～4 マーケティング	2						
		1～4 国際社会論	2			廃止			
		1～4 エコノミクス	2						
	法律系	1～4 法学（日本国憲法）	2			法学概論			
		1～4 法と現代社会	2			廃止			
		1～4 知的財産権	2						
		2～4 技術者倫理	2	◎				⑩	
		1～4 開発と国際協力	2						
	人文系	1～4 文化と文明	2						
		1～4 認知科学	2						

区分		学年	科目名	単位	必修	選択必修	読替科目	備考	指定科目	
									(二建) (分類番号)	その他
基盤科目	人文系	1～4	イタリア語・イタリア文化	2						
		1～4	中国語・中国文化	2						
		1～4	環境とエネルギー	2						
	工学系	1	数学 1	2	◎		数学 1 及演習	セット履修		
		1	数理演習 1	1	◎					
		1	数学 2	2	◎		数学 2 及演習	セット履修		
		1	数理演習 2	1	◎					
		1	物理 1	2	◎		物理 1 及演習	セット履修		
		1	物理演習	1	◎					
		1	物理 2	2						
		1	バイオエンジニアリング	2			廃止			
		1	ケミカルエンジニアリング	2			廃止			
		1	工業力学及演習	3	◎				⑤～⑦	
		1	図学及演習	3					⑩	施
		1	ジオロジカルエンジニアリング	2						施
		1	プログラミング及演習	3	◎					
		2	確率・統計	2			多変量解析			
		2	数値計算法	2						
		1～4	データサイエンス入門 A	2						
		1～4	データサイエンス入門 B	2						
		1～4	データサイエンス応用基礎 A	2						
		1～4	データサイエンス応用基礎 B	2						
		1～4	データサイエンス応用基礎 E	2						
		1～4	データサイエンス応用基礎 F	2						
	体育 保健	1・2	スポーツ総合演習	2						
	留学生科目	1～4	日本語 1	1						
		1～4	日本語 2	1						
		1～4	日本語 3	1						
		1～4	日本語 4	1						
		1～4	日本文化論	2						
		1～4	日本の工業技術	2						
		1～4	一般数学	2						

区分		学年	科目名	単位	必修	選択必修	読替科目	備考	指定科目	
									(二建) (分類番号)	その他
専門科目	学部科目	1	デザイン文化論	2						
		2	建築と文化	2			都市建築史スタジオ		②～④	
		2	サステナブルデザイン	2			サステナブルデザイン			
		3	英語表現技術	2				2025 年度休講		
		2	都市デザイン	2					⑩	
		2	アーバニズム	2			文明と資源			
		2	風土と建築	2			風土と建築（都市）	2025 年度休講	②～④	
		2	デザイン史	2			デザイン思想史概論			
		2	福祉工学	2			医療福祉工学			
		2	地図とG I S	2						測・施
		2	ランドスケープデザイン	2					⑩	
		2	都市・地域政策	2						
		2	環境工学	2						
		2	テクニカルライティング	2						
		2	数理統計学	2						測
		3	タウンマネジメント	2					②～④	
		2	マテリアルサイエンス	2			マテリアルサイエンス概論			施
		3	公共空間デザイン及演習	3					⑩	
		3	品質マネジメント	2						施
		2	Design Basics in English	2					②～④	
	学科基礎科目	1	導入ゼミナール（都市）	1	◎					
		1	デザインスタジオ 1（都市）	3			デザインスタジオ		⑩	
		1	国土・地域概論	2	◎				⑩	
		2	測量学	2	◎					
		2	測量実習	1	◎				⑩	
		2	測量学演習	2						測・施
		2	都市計画法と政策	2	◎				⑩	
		2	建設材料学基礎	2			廃止		⑤～⑦	施

区分	学年	科目名	単位	必修	選択必修	読替科目	備考	指定科目	
								(二建) (分類番号)	その他
専門科目	学科基礎科目	2 構造力学 1 及演習	3	◎				⑤～⑦	
		2 コンクリート工学	2	◎		コンクリート工学及演習		⑤～⑦	
		2 構造力学 2	2					⑤～⑦	測・施
		2 鋼構造デザイン	2	◎		鋼構造学及演習		⑤～⑦	
		2 RC 構造デザイン	2	◎		RC 構造学及演習		⑤～⑦	
		2 橋のデザイン	2			橋のデザイン実習			
		2 コンクリート技術	2					⑧	施
		2 PC 構造デザイン	2					⑤～⑦	
		2 河川環境工学	2	◎					
		2 地盤力学及演習	3	◎					
		2 水文気象学	2						測・施
		2 地盤と環境 1	2	◎		地盤環境工学			
		2 水理学 1 及演習	3	◎					
		2 工業英語	2	◎					
	学科科目	3 デザインスタジオ 2 (都市)	3	◎		プロジェクトスタジオ		①	
		3 都市調査解析	2	◎					
		3 交通計画	2						測
		3 街づくり	2			街づくりとデザイン		②～④	
		3 上下水道システム	2						測
		3 建築設計基礎	3					①	
		3 計画の可視化	2			景観とデザイン			
		3 建築法規 (都市)	2					⑨	施
		3 工学実験 1	1	◎					
		3 鋼構造デザイン実習	1		○		1 単位以上	⑤～⑦	
		3 RC 構造デザイン実習	1		○			⑤～⑦	施
		3 有限要素法基礎	2						測・施
		3 アセットマネジメント	2			廃止			施
		3 検査技術	2					⑧	

区分		学年	科目名	単位	必修	選択必修	読替科目	備考	指定科目	
									(二建) (分類番号)	その他
専門科目	学教科目	3	プロジェクトマネジメント(都市)	2			廃止			施
		3	水理学 2	2						測・施
		3	流域水文学	2						測・施
		3	地盤と環境 2	2			ジオテクニカルデザイン			測・施
		3	水資源工学	2						測・施
		3	工学実験 2	1	◎					
		3	環境法規	2			環境マネジメント			施
		3	水圏環境学	2			水圏環境システム			
		3	環境アセスメント	2			廃止			
		3	海洋環境工学	2						
		3	工業英語実習	1						
		3	総合演習	1			廃止			測・施
		3	ゼミナール	1	◎			3 年次に必ず修得		
		3	インターンシップ(都市)	2						
		3	耐震工学	2						測・施
		3	メンテナンス工学	2						施
		4	卒業研究 1(都市)	2	◎			AB 期(CD 期)		
		4	卒業研究 2(都市)	4	◎			CD 期(AB 期)		
	特別科目		特別講義				特別講義(まちづくり概論)として 2025 年度に開講			

※担当者は変更になる場合があります。

※指定科目の分類等に変更になる場合があります。その際は掲示にてお知らせします。

※担当者と開講期は時間割及びシラバスで参照のこと。

建築士資格取得について
(2009 年度以降入学者用)

2 級・木造

分類	大学、短期大学、高等専門学校、職業能力開発総合大学校、 職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校		
①建築設計製図	3 単位		
②建築計画	2 単位		
③建築環境工学			
④建築設備			
⑤構造力学	3 単位		
⑥建築一般構造			
⑦建築材料			
⑧建築生産	1 単位		
⑨建築法規	1 単位		
①～⑨の計(a)	10 単位		
⑩複合・関連科目(b)	適宜		
(a) + (b)	40 単位	30 単位	20 単位
受験資格 必要となる建築 実務の経験年数	卒業後 0 年		
免許登録資格 必要となる建築 実務の経験年数	卒業後 0 年	卒業後 1 年	卒業後 2 年

財団法人建築技術教育普及センターより

二級・木造建築士の場合

2009 年度以降入学者の建築学科および都市環境デザイン工学科に適用

指定科目欄に記載されている、①～⑨の分野別単位を充足し、かつ、①～⑨と⑩の合計数が 20 単位以上の場合、卒業後すぐに試験を受験できます。

試験を合格した場合に、免許登録に当たっては①～⑨と⑩の合計数に応じ下記の年数が必要です。

20 単位以上の場合、必要な実務経験年数は「2 年」

30 単位以上の場合、必要な実務経験年数は「1 年」

40 単位以上の場合、必要な実務経験年数は「0 年」

なお、二級・木造の場合は分野が一級に比べて、大分類化されています。